

## 4 アルバイト

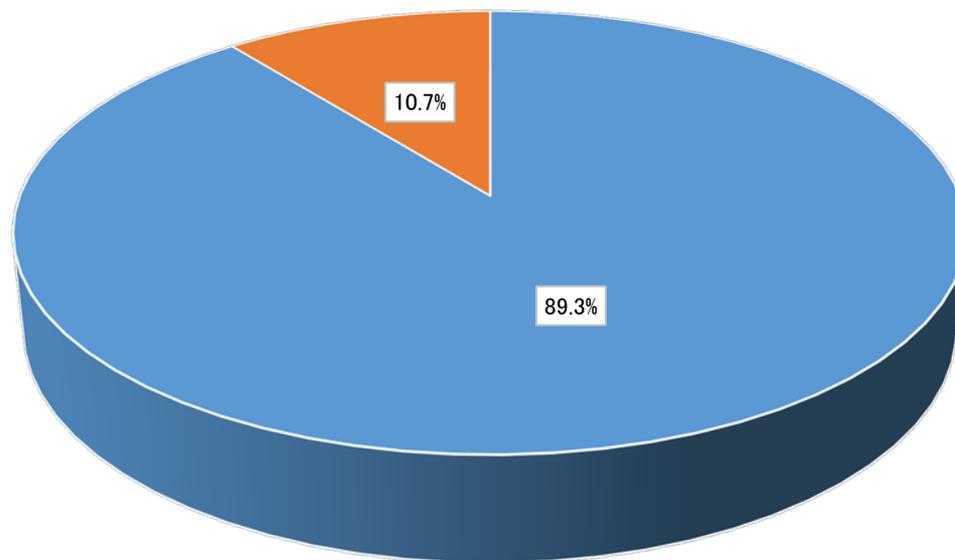
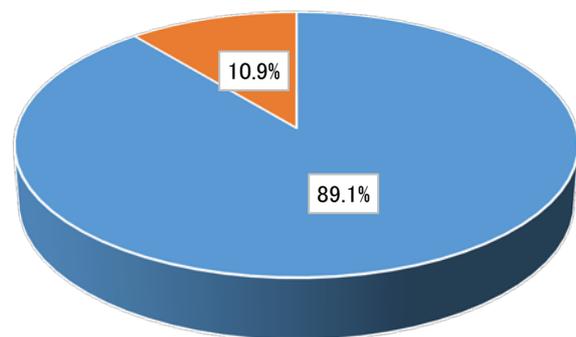
- Q24 現在アルバイトをしていますか。
- Q25 学業とアルバイトは両立していますか。
- Q26 主なアルバイトの紹介先はどこですか。
- Q27 1週間に何日アルバイトをしていますか。
- Q28 1ヶ月のアルバイトの収入はおおよそいくらくらいですか。
- Q29 アルバイトで得たお金の使い道は。
- Q30 アルバイトの量を増やしたいですか，減らしたいですか。

## Q24 現在アルバイトをしていますか。

学生はアルバイトをせずに学業に専念できることが望ましい。しかし、実際には多くの学生が経済をアルバイトに頼っているのが現実であり、かなりの学生にとってはアルバイトが実質的に学生生活の一部になっていると言える。

令和元年度調査

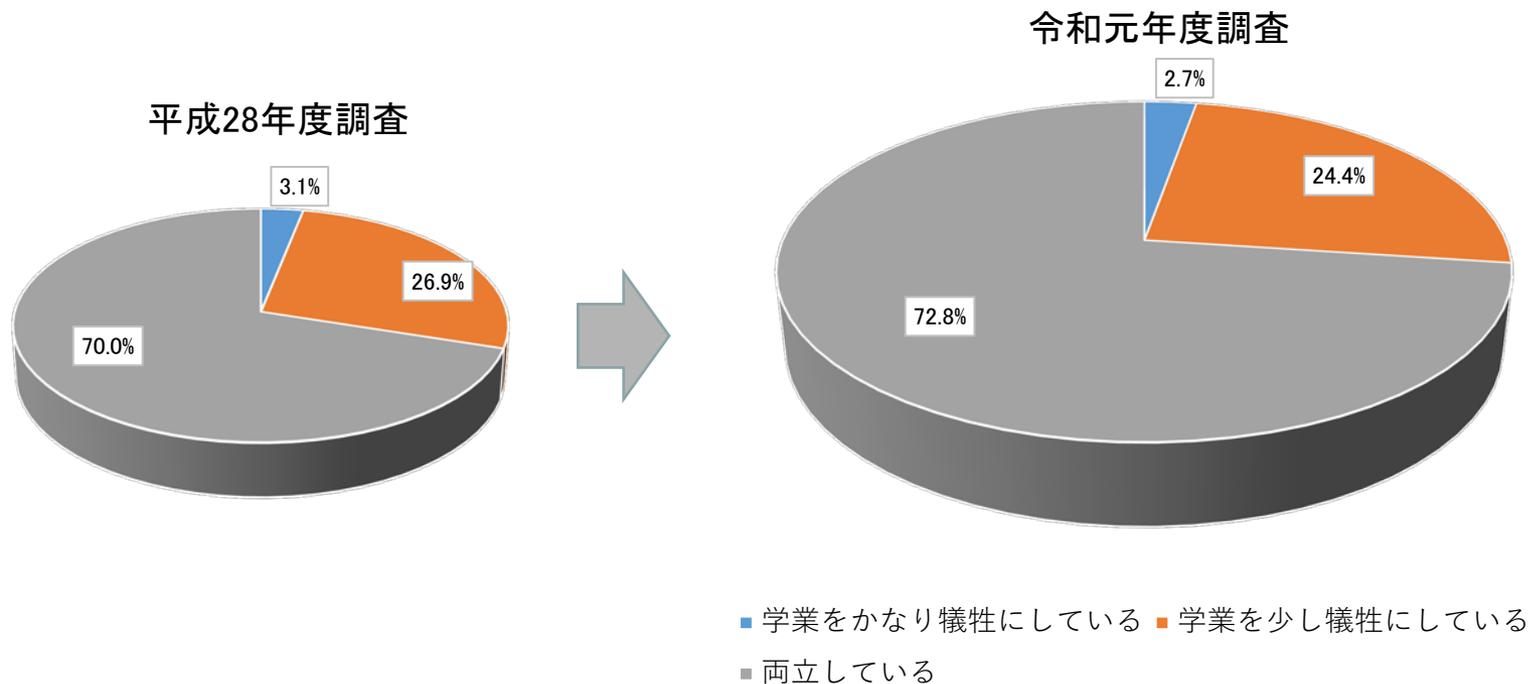
平成28年度調査



■ している ■ していない

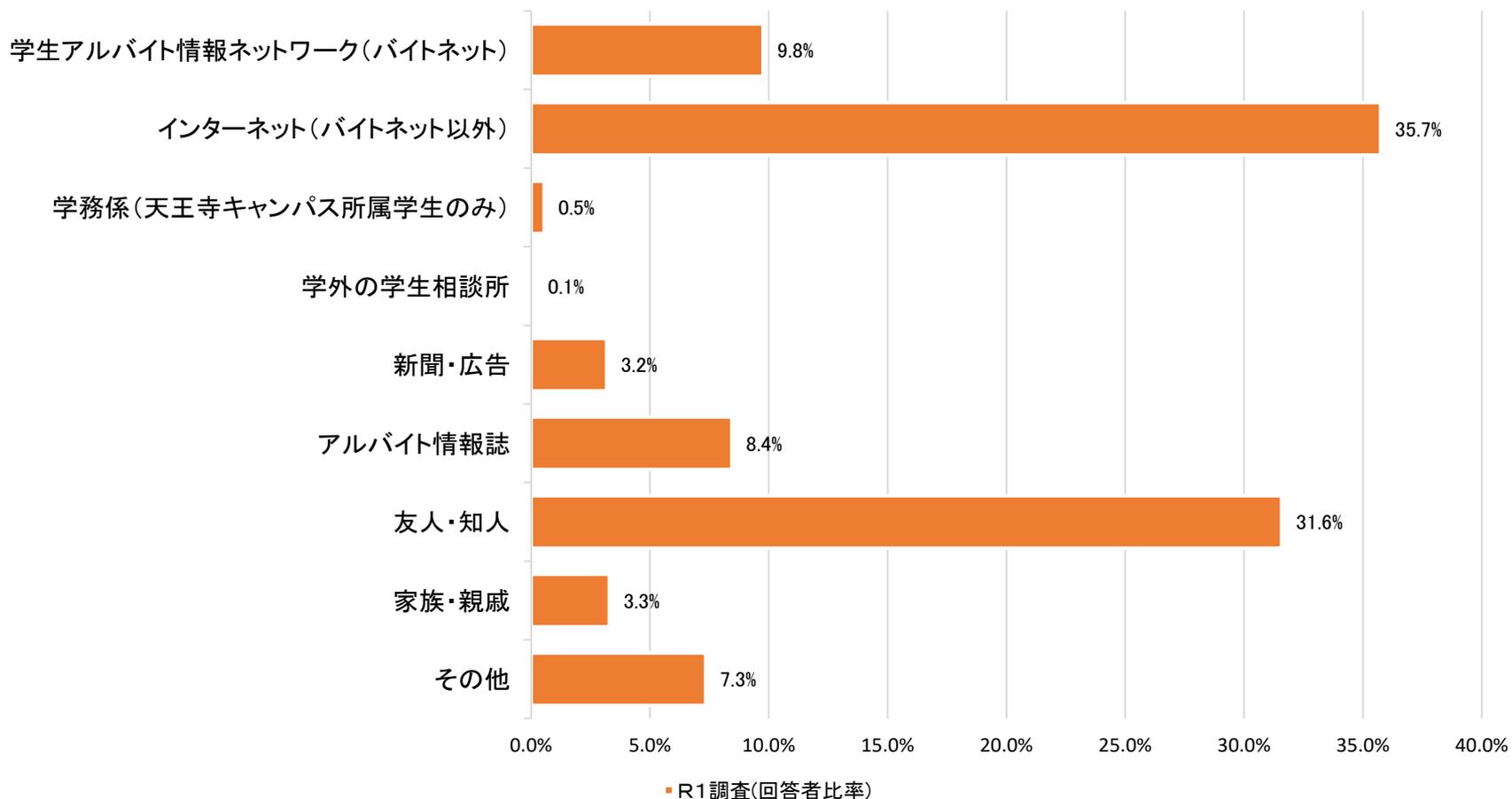
## Q25 学業とアルバイトは両立していますか。

アルバイトをしている学生のうち、学業を「かなり犠牲にしている」と「少し犠牲にしている」を選んだ回答は合計で約3割、学業と「両立している」と回答した学生は約7割である。一方で、アルバイトに頼る学生生活には「何が学生の本文なのか」が本末転倒になってしまう危険性も伴う。特に、作業が深夜に及ぶようなアルバイトを連日行っている場合は、この危険性は増大する。この点も含めて、教員はどのように学生の生活面も含めた指導を行っていけば良いのかを考えるのが今後の課題である。



## Q26 主なアルバイトの紹介先はどこですか。

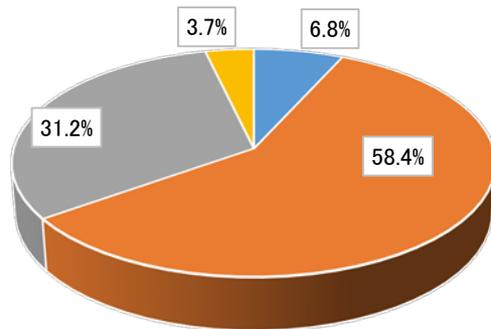
アルバイトの紹介先については、最も多かった回答は「インターネット」「友人・知人」で約7割である。平成31年1月からアルバイト紹介業務を移行した「学生アルバイト情報ネットワーク」での紹介は約1割である。



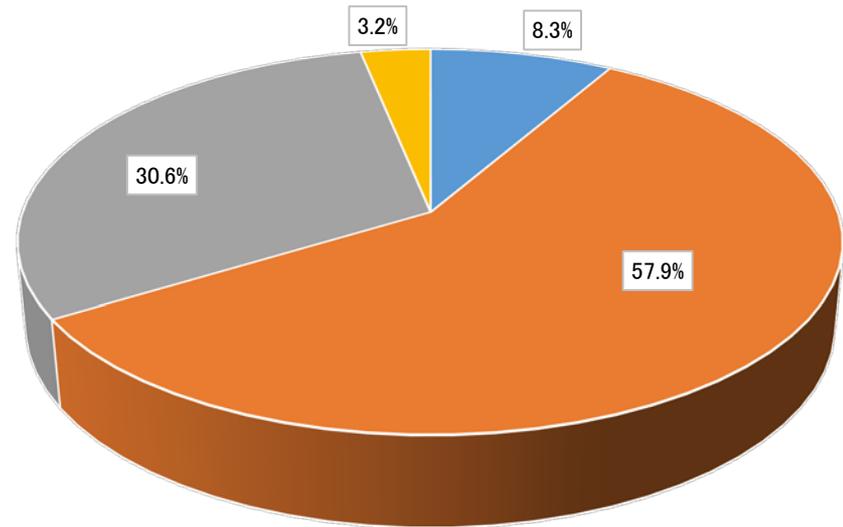
## Q27 1週間に何日アルバイトをしていますか。

1週間の内でアルバイトをしている日数については、2～3日は約6割になる。

平成28年度調査



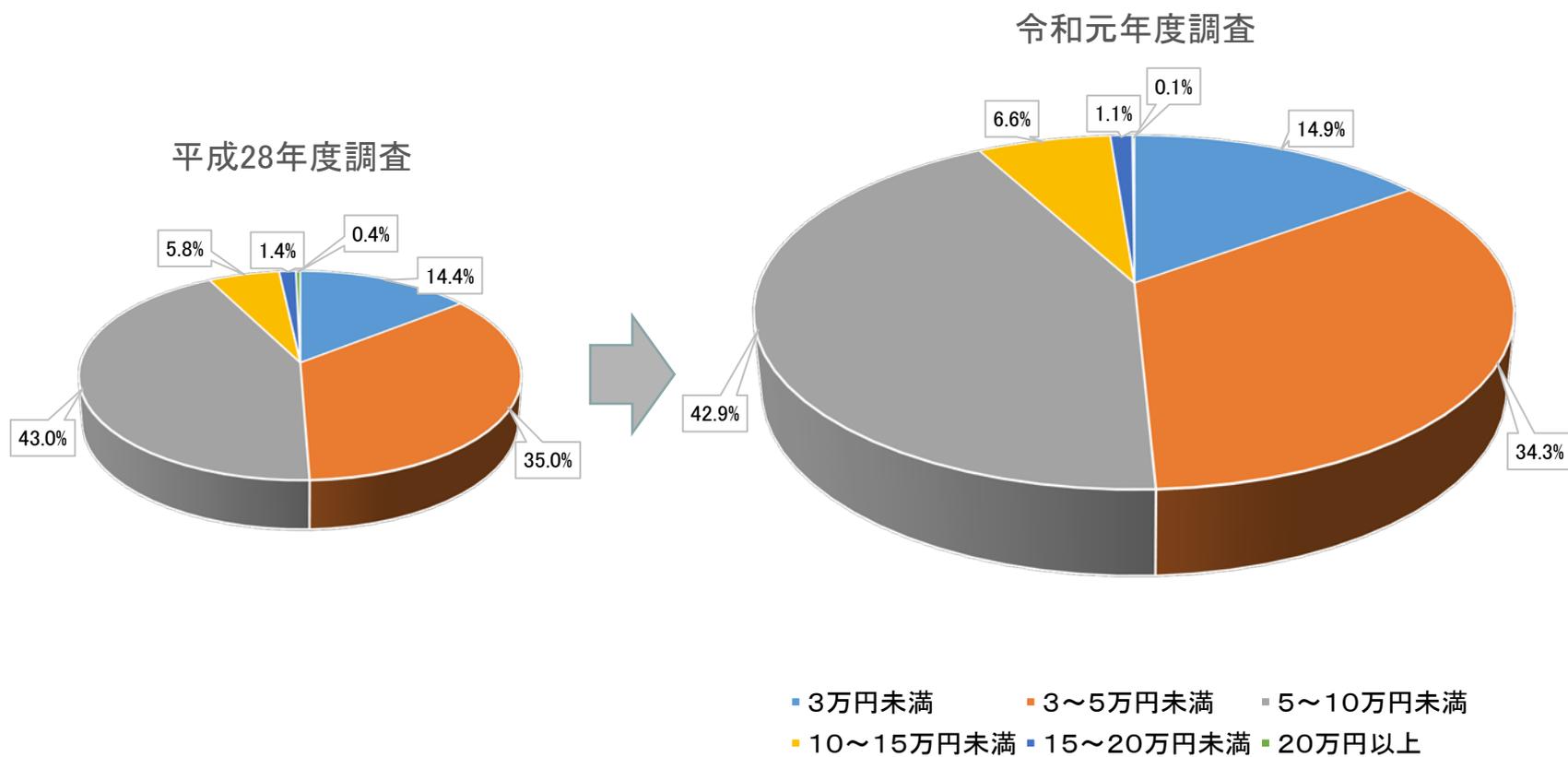
令和元年度調査



■ 1日 ■ 2~3日 ■ 4~5日 ■ 6日以上

## Q28 1ヶ月のアルバイトの収入はおおよそいくらくらいですか。

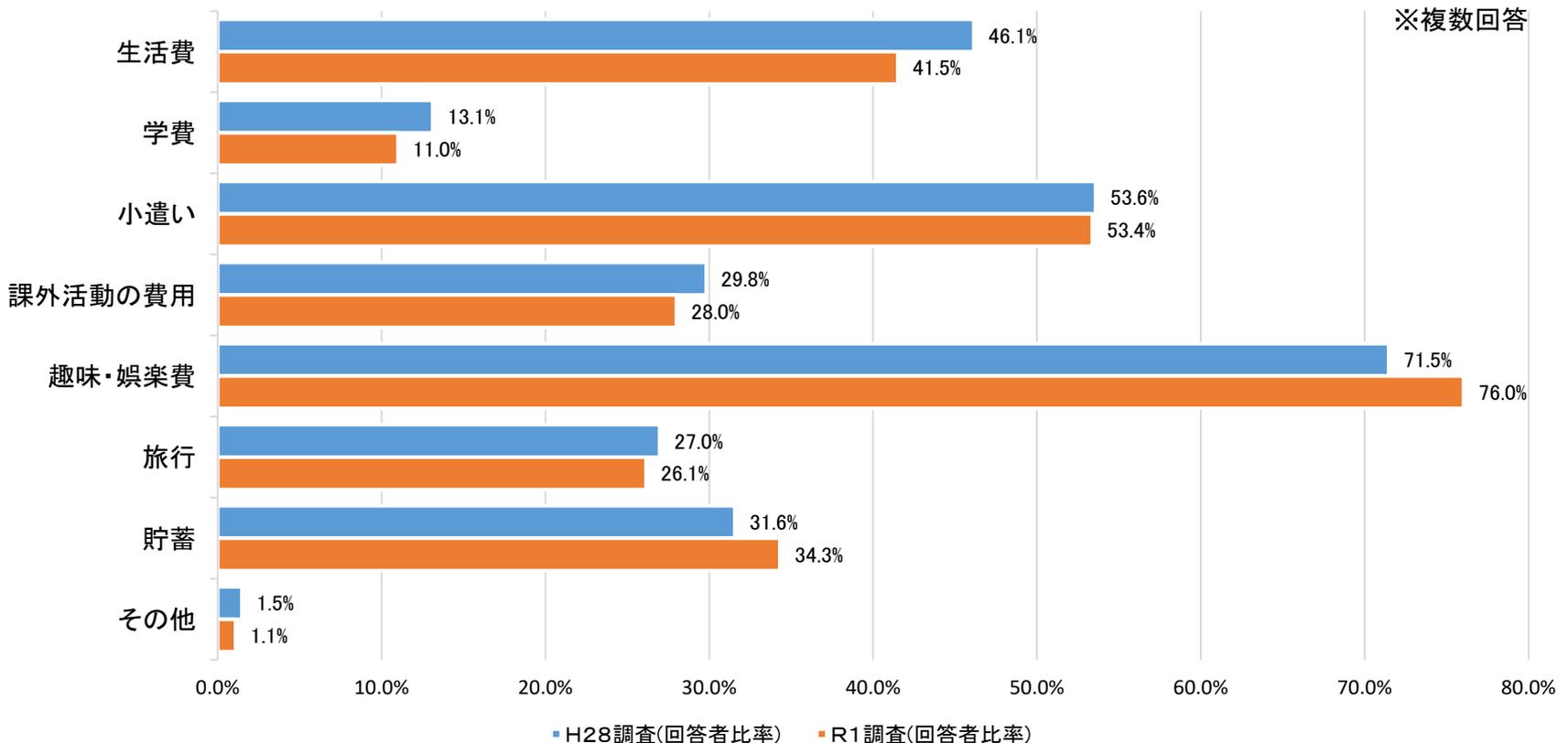
アルバイトによる学生の月収については、約9割は10万円未満であった。



## Q29 アルバイトで得たお金の使い道は。

アルバイトで得たお金の使い道については、「趣味・娯楽費」「小遣い」「貯蓄」で占めているが、約4割を占める「生活費」については下宿をしている学生の保護者の多くにとっては、住居費を含む生活費の支給で精一杯になるのではないかと考えられる。

また、サークル活動等は、その種類によっては多大な費用がかかり、多くの場合は保護者（主に親）からの学費援助によって成り立たせているが、一般論として保護者からの学費援助は学業以外（サークル活動等）にかかる諸費用は考慮されていないと思われる。



## Q30 アルバイトの量を増やしたいですか、減らしたいですか。

アルバイトの量については、「今のままでよい」は約5割、「増やしたい」は約4割弱、「減らしたい」は約1割となる。

アルバイトの量を増やしたい学生については、アルバイトに頼ることで「何が学生の本文なのか」が本末転倒になってしまう危険性も伴う。

